



パールトーン®

京都本社 〒615-0005 京都市右京区西院春栄町 2-1 TEL 075-312-1121
三条工場 / 東京支店 / 名古屋支店 / 九州支店 / 仙台支店 / 札幌営業所

パールトーン®

Pearltone®
Fukuchiyama
Workshop

空間を彩るカーペットには
安心を。

「はじく力で社会をまもり 笑顔と未来を創る」

これは我々、株式会社パールトーンの理念です。

この理念から、カーペットに関わる全ての人に安心をお届けしたいと我々は考えています。カーペットは非常に魅力的な床材です。しかし、床材ゆえに「汚れ」に対して神経をとがらせていることもあります。その不安感をパールトーン加工によって可能な限り解放できることは、我々の喜びであります。

これまで、着物を中心にパールトーン加工する京都市内の工場で、限られた量のカーペットしか加工することが出来ませんでしたが、2021年8月末に福知山市の長田野工業団地アネックス京都三和にカーペット専用工場が新設され、大幅に加工できる量が増加しました。

多くの方にパールトーン加工済カーペットをご利用いただき、豊かな生活、美しい空間、清潔な環境をお届けする株式会社パールトーンにご期待ください。



ハイアットリージェンシー京都 客室

- ハイアットリージェンシー京都
- 大阪 5つ星外資系ホテル
- 東京 5つ星外資系ホテル
- 京都 5つ星ホテル
- 九州 リゾートホテル
- 四国 シティーホテル
- 横浜 シティーホテル
- 鎌倉 リゾートホテル
- 仙台 高級温泉旅館
- 群馬 温泉旅館

他多数

実績 Accomplishments

今まで我々が積み重ねてきた足跡をご紹介します。
実名記載できない案件がいくつかありますが、
多くの安心をお届けしてきました。



京都信用金庫 本店役員室

- たん熊北店
- 京都信用金庫
- 某国内電波塔展示室
- 某国内空港
- 霞が関会議室
- 大阪 大手芸能会社 会館用カーペット
- 某プラネタリウム
- 大阪 展望ラウンジ
- 京都 老舗高級料理店
- 大阪 イタリアンレストラン
- 大阪 高級うどん店
- 某通販会社 販売用カーペット

他多数



ハイアットリージェンシー京都

Q. ウールのカーペットにパールトーン加工すると
防炎性能は変化しますか？

A. ウールカーペット本来の防炎性能は
パールトーン加工しても変化はありません。
それは一般財団法人ケケン試験認証センターにて
試験鑑定証明されています。



たん熊北店 個室もうせん

パールトーン加工済カーペットのメリット



コスト削減、経営の観点から

1 メンテナンスのコスト削減

従来の約 50% ~ 70% のコストダウン
実施回数を 2 回 → 1 回、もしくは 3 回 → 1 回に
パールトーン加工は 9 年の耐久実績あり

2 メンテナンスの単価ダウン

3 メンテナンス後の客室稼働

従来の乾燥時間を 50% 以上短縮
客室の閉鎖日数の削減

4 カーペットの寿命を延ばす

ボリッシャーはカーペット劣化の要因
実施回数を減らすことによって張替期間を延長

総合的な観点から

5 カーペットを自由に選べる

汚れの目立たない物を選ぶのではなく
色、柄、模様の選択が広がる

6 パールトーン加工の耐久性

実績から 9 年は効果は発揮されます

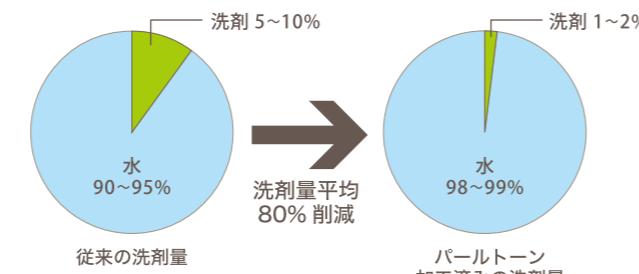
7 SDGs「海の豊かさを守る」

メンテナンス回数と洗剤使用量削減
水質汚染の防止

ミニコラム カーペットのメンテナンス業者の声

カーペットの定期メンテナンスは通常は年 3 回程度行います。しかし、パールトーン加工済カーペットの場合、汚れの程度、使用環境にもよりますが、定期メンテナンスは年 1 回、さらにカーペット洗浄用ボリッシャーに使用する洗剤は、通常の 1/5 で充分に綺麗になります。つまり、洗剤使用量を平均で 80% 削減することができます。

私たちメンテナンス業者にとっては仕事の回数が減ってしまうので残念ではありますが、オーナー様に



とてはコスト削減になる上、カーペットの寿命も伸びます。また地球の未来を考えると、環境面からもパールトーン加工済カーペットは魅力的だと思います。

比較項目	パールトーン加工済カーペットのメリット	従来のカーペット
デザイン	淡色のカーペットを採用できることで空間デザインの幅が広がる。	汚れが気になり、濃色・柄物のカーペットを使用する傾向にある。
お手入れ	日頃の清掃時にお手入れが可能(早期発見・早期治療)。	日頃の清掃作業では処置できない汚れは、専門業者に補修を依頼する。もしくは、そのまま使用する。
メンテナンス回数	メンテナンスコストの削減が可能(従来の 1/2 ~ 1/3 の回数)。 ※採用されたホテル様等では客室・ロビーでの年 3 回の定期メンテナンスが年 1 回に削減された実績がある。	定期的なメンテナンスは通常は年 3 回程度。それ以外にも、汚れによっては不定期の臨時メンテナンスが必要となる。
メンテナンス単価	定期メンテナンスも洗剤減量などで単価ダウンの可能性がある。	汚れ除去のために大量の洗剤が必要で単価が高くなる。
乾燥時間による客室稼働率	定期メンテナンス後も速乾性があり乾燥が早いため影響が少ない(約 1 日で乾燥が可能)。未加工と比較して乾燥時間が約 1/2 に短縮が可能となる(ウール素材での社内実験)。	定期メンテナンス後は十分な乾燥が必要なため稼働日数に影響が大きくなる(バキュームによる脱水率は 50 ~ 60% が限界)。
消臭時間による客室稼働率	定期メンテナンスでの洗剤使用量を少なくする(未加工の 20% の洗剤)ことで、洗剤の残臭も少なくすることが可能。	定期メンテナンス時の洗剤臭が消されるまで日数が必要となり影響が大きい。
耐久性(防汚効果)	できるだけ長く綺麗な状態で使用できる。 過去の採用実績から 9 年の防汚効果が期待できる。	ウールの場合、素材としての防汚性に依存するが効果は大きくない。 汚れの状態によっては交換が早まり、寿命は概して短い。

実質的メリット — 定期メンテナンスの削減 —

	メンテナンス単価 (平米あたり)	カーペット面積	年間削減回数	年間コスト削減額
想定例 1	¥250	1,000 m ²	2 回	¥500,000
想定例 2	¥250	3,000 m ²	2 回	¥1,500,000
想定例 3	¥250	5,000 m ²	2 回	¥2,500,000

※ 2022 年弊社調査による料金

間接的メリット — 稼働率アップによる損失回避 —

	メンテナンス作業終了後 客室閉鎖の削減日数	客室単価	客室数	年間損失回避額
想定例 1	4 日	¥25,000	10 室	¥1,000,000
想定例 2	4 日	¥25,000	40 室	¥4,000,000
想定例 3	4 日	¥25,000	100 室	¥10,000,000



パールトーン加工済カーペットの効果

撥水防汚性の実験

さらに強力な撥水と防汚

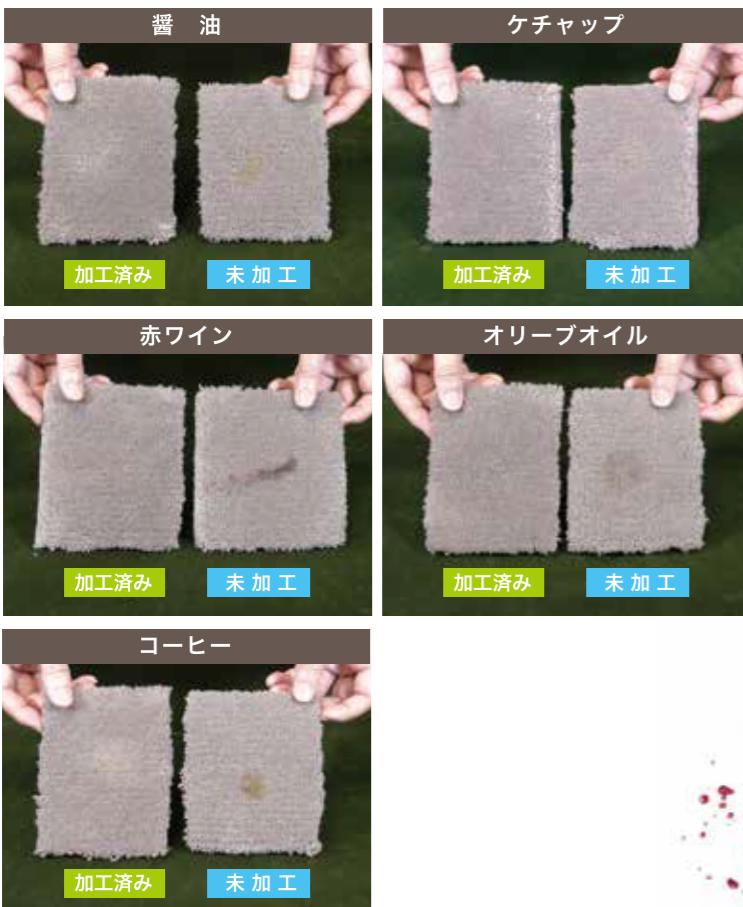
数種類の液体を用いて、撥水と防汚の実験を行いました。パールトーン加工済みのカーペットと未加工のカーペットに同じ液体をこぼし、24時間放置した後、簡単なお手入れを行いました。



動画でチェック!
撥水防汚性



[24時間経過後のお手入れした結果]



実験結果

同一のウール100%のカーペットを使用したのですが、実験結果では大きな差異がありました。元来、ウールの特性として未加工でも一定の撥水防汚性能はありますが、パールトーン加工済みのカーペットは全ての汚れに強力な防汚性能が発揮され24時間後のお手入れでも汚れを落すことができました。特に赤ワイン、オリーブオイル、コーヒーは顕著な差異が出ました。



深部にまで浸透

パールトーン加工済みのカーペットを裁断し、その断面に水をかけ、撥水効果を試しました。パールトーン加工は、カーペットの表面だけでなく、繊維深部まで撥水防汚効果をもたらせる事で耐久性を維持できるのです。

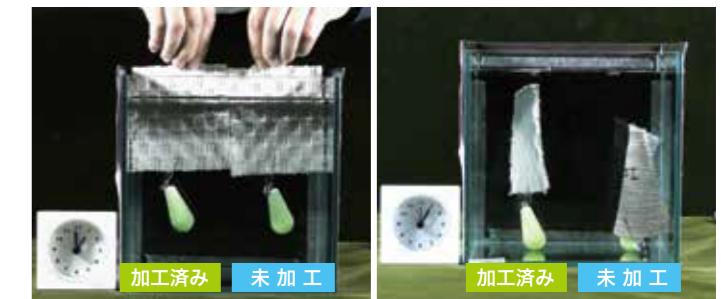


動画でチェック!
耐久性

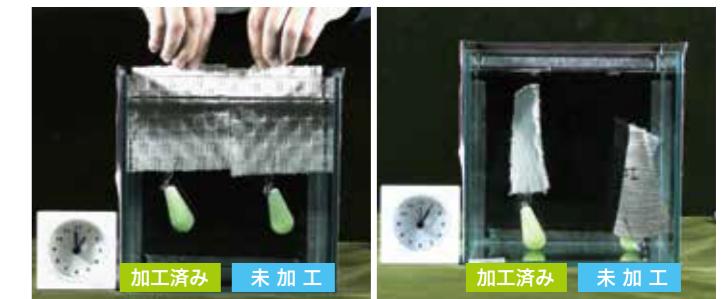
速乾性の実験

乾燥時間を大幅に短縮

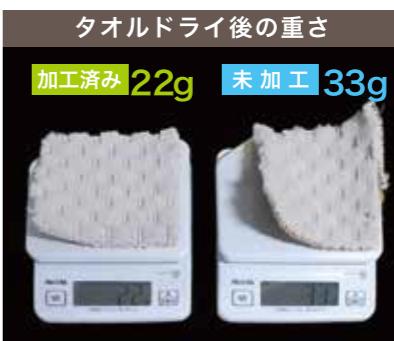
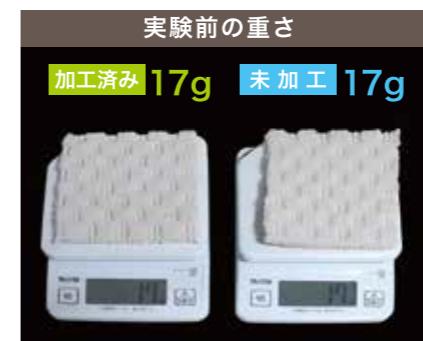
パールトーン加工済みのカーペットは、定期メンテナンスを行なった後や水に濡らしても短時間で乾燥します。



動画でチェック!
速乾性



パールトーン加工済みのカーペット(17g)と未加工のカーペット(17g)を同時に水に浸け、5分間放置します。未加工のカーペットは、水を含んで沈んでしまいましたが、パールトーン加工済みのカーペットは浮力を保ち続けていました。



その後、タオルドライし重さを計測すると、含水量の差異は11g。この差が速乾性となるのです。